

# むかわ町恐竜ワールド構想推進計画 < 概要版 >

令和3年度～令和7年度

令和3年3月発行

## 基本理念

化石にふれあい、化石に学ぶ ～恐竜化石の発見を郷土愛を育む活動へ～  
化石を活かし、化石と生きる ～恐竜化石の発見を持続可能なまちづくりへ～

「むかわ町恐竜ワールド構想」は、「むかわ版地方創生戦略」のシンボル事業であり、平成28年度から5年間の推進計画に基づき各種事業等を実施してきました。しかし、この間、北海道胆振東部地震や新型コロナウイルス感染症の影響などにより、まちのダメージは深まっています。今回、前計画を引き継ぎ令和3年度から5年間の計画を策定し、様々な困難にも負けないまちづくりを進めます。

## まちづくりの方向性 → 4つの重点と5つのマーケティング戦略

本町から産出する海と陸の化石類を活かす「恐竜ワールド」の世界観は他の地域にない優位性を具現化するものであり、貴重な財産です。この化石類や豊かな農林水産物などの地域資源を活かし、今後の恐竜化石を活かしたまちづくりの方向性として、次の3つのテーマを総合的に推進していきます。

- 1 核となる施設(穂別博物館、発掘現場、野外博物館等)やエリアの魅力向上
- 2 地域資源を活かした付加価値(産業創出、商品・サービス開発)の向上
- 3 町内の地域資源を連動させたまち全体の魅力向上と情報発信

### 町全体をステージと見立て、太古から受け継ぐ自然を活かした「恐竜ワールドのゾーニング」

#### 体験ゾーン

発掘体験や野外活動を中心としたエリア  
ガイドによる発掘現場体験や農業体験、キャンプ等の野外活動を通して楽しむ

#### 産業、交流・学習ゾーン

世界的に注目されている恐竜化石を核としたエリア  
ここにしかない本物化石を保有する穂別博物館での学習や研究、クリーニング・レプリカ制作体験と、その価値を活かした恐竜関連グッズの開発などの産業活動を展開する

#### 情報発信ゾーン

道の駅むかわ四季の館を拠点とし、むかわ町全体の魅力を発信するエリア

むかわ町の玄関口となるこのエリアに、恐竜関連グッズや特産品、体験ツアーの販売等、地域資源の魅力を発信する機能を持たせ、町全体への周遊を促進する



## 具体的な施策・アクションプラン(抜粋)

**重点1** 町民の機運醸成

- ・地域資源や「恐竜ワールド構想」への理解促進による住民の期待・参画度向上
- ・イメージキャラクター & 愛称の募集など

**重点2** マーケティング戦略(魅力の磨き上げと情報発信)

**戦略1** 核となる施設の魅力向上

- ・ワールド構想推進の核となる施設の整備
- ・子ども化石くらぶの運営
- ・各種体験等の実施による来訪者の満足度向上



**戦略2** まちづくりにつなげる調査・研究・マーケティング

- ・各種施策の進捗管理とブランド維持
- ・意識調査の実施および研究
- ・登録商標の管理と活用促進



**戦略3** 地域資源を活用した起業支援と産業振興

- ・産業の創出支援による経済効果の向上
- ・滞在時間延長と消費単価の向上
- ・農林漁業・商工業・観光協会との連携



**戦略4** 広報・情報発信・プロモーション

- ・地域資源PRによる認知度向上と来訪意向の喚起
- ・プロモーションによるむかわブランドの普及・促進
- ・関係・関心人口拡大

**戦略5** 受入環境の拡充

- ・体験参加者等の安全確保や研究者等の利便性向上
- ・来訪者受入体制の充実
- ・多言語対応



**重点3** 推進母体整備

- ・恐竜ワールドセンターや地域商社への活動支援
- ・地域資源案内ガイドの人材確保と育成

**重点4** 学術団体等との連携

- ・化石資源の保護・保全の促進
- ・化石資源等に係る学術団体等との連携の強化

